



TBGニュース

一般社団法人

日本ターゲット・バードゴルフ協会

第10号

2017年7月27日

広報委員会

第3回定時総会開催 一会員規模別会費制の導入へー

(一社)日本TBG協会の第3回定時総会が、6月5日(木)、役員14名・正会員16都県出席のもと、東京品川の日立金属和彊館で開催されました。

下記議案を同日開催の理事会審議を経て定時総会で決議、日本協会・都道府県協会・市区町村協会の財政基盤強化に向けて、会員規模別会費制の導入に踏み切ることになりました。

議事概要 【議案書・資料及び議事録は正会員に配布しています】

以下7議案につき、逐次資料説明・審議・採決が行われ、全員異議なく承認。

- ① 第3期(平成28年度)事業報告
- ② 第3期(平成28年度)収支決算及び監査報告
- ③ 第4期(平成29年度)事業計画
- ④ 第4期(平成29年度)収支予算
- ⑤ 日本協会主催TBG大会

「第15回全日本TBG選手権大会」：10月26日(木)～27日(金) 鹿児島県鹿児島市

「第3回東日本TBG大会」：11月18日(土)～19日(日) 茨城県日立市

- ⑥ 財政基盤の強化「会員規模別会費制の導入」
- ⑦ 新開発ボール：新たに改良されたボールが提示され、全日本大会及び各ブロック大会での使用に向けてテストを行うこととなった。

会員規模別会費制にご理解を

理事長 山北 徹

(一社)日本TBG協会が発足して4年目になり、懸案でありました「会員規模別会費制」が総会で各正会員の皆様の理解を得てスタートすることになりました。

当協会理事長を拝命した2年前、発足2年目の協会財政は最悪の状態にありました。

この実態を知り、全国スポレク祭を通じてここまで発展してきたTBG関係者の努力が、このままでは宙に浮いてしまうのではないかと、という強い危機感に襲われました。

楠見会長、木村・赤川副会長を中心に理事会において当協会の「財政基盤の確立」を検討しましたが、私はその一つの手段として「会員規模別会費制」の提案をさせて頂きました。

資金作りの方法に限られ、現状では外部からの支援を期待しにくい当協会にとっては、「我々の協会は我々の手で支える」という考え方を共有し、都道府県協会・市区町村協会の会員の皆様から拠出される会費により、運営していくことが必要であると考えました。

平成27年5月の第1回定時総会で検討を要請、28年6月の第2回定時総会において「会員規模別会費制」を推進することが決議され、具体案の検討に入りました。

本年6月5日の第3回定時総会において「正会員各都県協会の本年度の会費負担額」が審議決定されましたが、「財政基盤の確立」は「都道府県協会」「市区町村協会」にとっても重要な課題でありますので、今後とも皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

これまで多くの協会で、役員の方のボランティア活動や金銭的負担の上での普及振興活動が続いてきたことは、発展途上にあるスポーツ団体として一つの段階であったと思います。

今後TBGがニュースポーツから普通のスポーツに発展し、次世代の方々に引き継いでいくためには、愛好者全員でこのスポーツを維持していく仕組みが必要と考えます。

日本協会の「会員規模別会費制」導入の機会に【みんなでこのスポーツを支えていく】ということをご理解頂きたいと思っております。

T B G の普及と会員増強

各地域の取り組み

「TBGの普及と会員増強」に、全国各地の仲間たちが取り組んでいます。いろいろな形で取り組んでいる姿を披露して頂き、「自分たちもやってみよう」と考えて頂けるよう、今号の「北から南から」は全国の普及活動の特集しました。

<p>〔青森県〕 行政及び新聞社の告知板を活用してTBG講習会を開催</p> <p>青森市TBG協会では、青森市発行の「広報あおもり」及び「東奥日報」（県内25万部）の告知板を活用して「初心者のためのTBG講習会」を開催している。</p> <p>実際に体験してもらいTBGによる健康管理</p>	<p>及び会員間の交流を図ることを伝え、会員の増強を図っている。</p> <p>また青森県スポーツレクリエーション連盟の「スポレク大会」及びすこやか福祉事業団の「シニア大会事業」の委託を受け、TBG競技大会を実施し普及に努めている。</p>
<p>〔茨城県〕 体育協会と「県民大会」の共催地区協会のない地域でのTBG大会の開催</p> <p>市民のTBGの認知度を深めるため、体育協会との共催行事である市民大会等に積極的に参加し側面からの普及活動を行っている。</p> <p>今年度は、当協会に加入していない市町村TB</p>	<p>G場での競技大会の開催を企画し当協会の拡大を図るとともに、日立市協会では、他の協会と団体を作り連盟化し、体育協会に登録、春秋年2回の初心者教室を開催する。</p> <p>また、会員の初心者教室を開催するなど会員の増強を図っていききたい。</p>
<p>〔東京都東久留米TBG協会〕 市広報への活動広告の掲載、地域3分割で3年倍増計画</p> <p>平成28年度より第二次TBG普及強化のため「市内全域、会員倍増計画」をたて、市内を3地域に分け3年計画で達成を図るべく、進行中。</p> <p>昨年練習場に募集の幟をたてポスター・チラシで勧誘。</p> <p>体協シニアスポーツ振興体験会の告知は市</p>	<p>民広報と新聞折込チラシ5000枚、ポスター掲示（駅、市役所、他主要施設、12か所）にもチラシ600枚、更に全会員にチラシ10枚以上など各々の地域で普及活動を実施し、多数の参加者を得た。</p> <p>本年5月、2回に亘り体験会を開催、秋には3回を予定しており、本年中に倍増計画達成を見込んでいる。</p>
<p>〔滋賀県〕 TBGの普及活動</p> <p>イ) 会員増の方策</p> <ul style="list-style-type: none">・定期的なTBG教室の開催・リーダー的な人に積極的に勧誘してもらう <p>ロ) 地区協会の立ち上げ</p> <ul style="list-style-type: none">・関心がある地区への出前教室実施	<p>ハ) 自治体との協力、支援</p> <ul style="list-style-type: none">・自治体のふれあい活動にTBG出前教室を組み入れてもらう・地区体育協会の各種目クラブ団体との交流を図る
<p>〔鹿児島県出水市TBG協会〕</p> <p>（県北の人口5万3千人の町、協会会員58名）</p> <p>練習場は市の協力でクレインパークの公園芝生広場で実施（無料）。</p> <p>会員の増強には、知人の勧誘で入会を図る。</p> <p>市のスポーツ団体としてのイベント等の際、</p>	<p>体験コーナーを設け、面白さと健康をアピールし、競技の指導を実施している。</p> <p>新たな指導方法・方策に取組み、実施することを考えている。</p> <p>全員が高齢化し減少傾向にある中、他の県内6支部も同じような会員確保の努力をしている。</p>

都道府県協会紹介

香川県坂出市T B G協会

<協会の沿革>

平成元年、T B Gの発案者である野嶋孝重氏と親交のあった、市内（故）河野博氏により、「瀬戸大橋フレンド倶楽部」が開設された。

そこを拠点として坂出市体育指導委員が、市内の各地区を巡回し普及活動に取り組んだ結果、平成6年に本協会が設立される運びとなった。

当初は、野球場やグラウンドにロープを張って仮設のコースを設営し、県民スポレク祭T B G大会、坂出市民T B G大会等、市内の愛好者を対象に行事を開催してきた。

その後順次、県内外の愛好者を招いたり、県外の大会等にも積極的に参加して、交流を広めるとともに技術力向上を図ってきた。

また、平成15年には、常設化され公認コースとなった瀬戸大橋記念公園T B G競技場で、全国各地から大勢の選手を迎えて「全国スポーツレクリエーション祭香川2003」が盛大に開催され、協会スタッフと体育指導委員が一丸となって運営に携わった。

以下に、現在行われている行事を紹介する。

1. 瀬戸大橋カップT B G大会
2. 坂出市長杯T B G大会

3. 県民スポ・レクT B G大会
4. 会長杯T B G大会
5. 中四国ブロックT B G大会



第2回坂出市長杯大会開会式：瀬戸大橋記念公園



瀬戸大橋記念公園T B G競技場瀬戸コース

東京都 多摩市T B G協会

設立：平成5年 理事長 増子 秀夫

沿革：平成5年8月同好者35名を以って多摩バードゴルフ倶楽部として発足、その後多摩市ターゲット・バードゴルフ協会と改称、現在に至る。

会員：113名（男子92名、女子21名）

これ迄先輩方が行ってきた普及活動の賜と感謝しております。

課題としては女性会員を如何にして増やしていくかを協会の命題として取り組んでいます。

練習日：週5日

行事：市民大会・シニア大会・初心者講習会・月例会を実施。

都協会主催の公指大会・オープン大会・都民スポレクふれあい大会などに多くの会員が参加している。

その甲斐あって平成28年度の全日本選手権大会には4名の選手を送り出す事が出来、又協会

の月例大会には3名の女性が総合チャンピオンになるなど、平素の会の練習の成果と個々人の努力が実ったものと考えている。

会も大きくなるに伴い会員相互の親睦と交流をより図ることを目的に年2回（春と秋）の研修旅行を実施している。

これからも健康長寿を願って皆でターゲット・バードゴルフを楽しんでいきます。



TOPICS

国営公園・オリンピック公園での普及活動 <東京都>

【国営昭和記念公園でTBGのプレーを楽しむ】

広々とした国営公園内で、TBGのプレーを楽しむ事が出来るのは全国でも珍しいことでしょう。

立川市と昭島市にまたがる昭和記念公園は、面積70ha、四季折々の花が咲き、常時多彩な行事が行われています。

関係各位のご助力で、毎月第一日曜 9:30~15:00、立川TBG協会のメンバーを中心に9ホールを設置、近隣協会も協力して普及に努めています。来場者も常時100名を超え大盛況です。皆さん機会があれば是非お立寄り下さい。

【駒沢オリンピック公園でTBGの講習会】

毎年10~11月に駒沢オリンピック公園でみんなのスポーツ塾という、TBGの講習会を開催しています。

受講者は入会后1~2年の人達で、約5~60名を対象に技術の向上と競技規則・マナーを午前・午後にかけて講習します。技術編では、グリップ・スタンス・ボールの位置・高い球/低い球の打ち方・籠入れなどを学び、競技規則・マナーの部では協会の役員による講義を約2時間受けます。

このほか会場内体験コーナーでは、例年約150名のお客様が参加し楽しんで頂いています。

駒沢オリンピック公園は、1964年の東京オリンピック大会のサッカー会場。ラグビー、陸上競技その他各種の競技場として使用され、各種イベントも盛んに開催されています。



選手選考大会をケーブルTVで放映

さる6月19日、第113回東京都公認指導者大会が武蔵国分寺公園仮設コースで、177名の参加を得て盛大に行われました。井澤邦夫国分寺市長他の来賓を迎え、全日本鹿児島大会・東日本茨城大会の選手選考大会として実施されました。

ケーブルテレビ「J-COM 西東京」のカメラが入り、翌6月20日放映されました。

J-COM放送を含む大会の様相を東京都TBG協会山田繁男氏がDVDに纏めました。

このDVD(7分)を送料込みの実費500円でお分け致します。

ご希望の方は日本TBG協会までお問い合わせ下さい。



【編集後記】

- ◎真夏日が続きますが、全国各地の愛好者の活動を「TBG ニュース」第10号に載せて、お届けできることを喜んでおります。
- ◎この3年検討されてきた会員規模別会費制の採用が総会で決定され、山北理事長にその考え方を寄稿して頂きました。
- ◎日本協会を含めて、県協会・市区町村協会の財政基盤を強化していこうという動きにつながることを期待されます。
- ◎私たちのTBGが「ニュースポーツ」から「普通のスポーツ」へ脱皮していく楽しみを、実現させたいものです。
- ◎今号の編集・印刷にも東京都TBG協会の鈴木富保・秋山光博・高橋正章各氏にお手伝い頂きました。

【広報委員会】

委員長 岡崎 一夫
委員 山北 徹
大和田明徳

【一般社団法人日本TBG協会】

【日本協会ニュースに関する連絡先及び日本協会に加盟する組織の無い地域で会員として入会する場合の連絡先等としてご利用下さい】

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町3-11-11-101
TEL:0422-30-5290 FAX:0422-30-5291
<http://japantbg.a.la9.jp/>
e-mail:qqrh7pp9k@solid.ocn.ne.jp